

2010（平成 22）年度
ケアハウス事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会が設置するケアハウスビハーラ今泉は、社会福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、一人一人に寄り添った真心のケアサービスを提供することを目的としている。

2011（平成 23）年 3 月現在、ケアハウスは入居者の移動も少なく、常に 40 名程度の入居待機者があり、満室を維持できている。特定施設については、入居者の高齢化に伴う身体機能の低下、認知症の進行、疾病等、複数の問題が重なり、予期せぬ入院が出るため安定した介護報酬が得られない状態である。10 名前後の入居待機者はいるが、待機者自身の身体状況も不安定で、入居可能の連絡を入れても入院中等のことが多く、速やかな入居確保が難しくなっている。

また、昨年度より開始した運営懇談会は、年 2 回定期的に実施しており、定着することができた。ケアハウスの入居者は、毎回出席率も高く、特定施設についても、回を追うごとに家族の参加も増え、施設の要望、入居者側・ご家族からのご意見ご希望等を、直接交換することができた。

2.入居状況

①入居数統計（3/1 現在）

1) 階別入居者数

26/25 名（96%）

特定		3 階	4 階	5 階	6 階	計
入居者数		7	6	5	7	25
男女比	男	0	0	0	3	3
	女	7	6	5	4	22

32/32 名（100%）

ケアハウス		7 階	8 階	9 階	10 階	計
入居者数		8	8	8	8	32
男女比	男	3	3	1	4	11
	女	5	5	7	4	21

2) 年齢別

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
男性	0	0	1	6	5	4	2	13
女性	2	0	2	2	10	11	12	43
計	2	0	3	8	15	15	14	57

(歳)

	最低年齢	最高年齢
男性	72	90
女性	63	96

②月別入居者数 (各月末 統計)

	特定		ケアハウス	
	入居者数 (人)	入居率 (%)	入居者数 (人)	入居率 (%)
4月	26	100	31	96
5月	25	96	32	100
6月	25	96	32	100
7月	25	96	32	100
8月	26	100	32	100
9月	26	100	32	100
10月	26	100	32	100
11月	26	100	32	100
12月	26	100	32	100
1月	25	96	31	96
2月	25	96	31	96
3月	25	96	32	100
平均	25.5	98	31.7	99

③介護サービス利用状況 (3/1 現在)

1) ケアハウス入居者の要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	6	4	3	0	0	0	1	14
入居者比(%)	18.7	12.5	9.3	0	0	0	3.1	40.52

2) 特定施設入居者の要介護度（予防含む）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	合計
対象者数(人)	1	1	12	6	4	1	25
入居者比(%)	4	4	48	24	16	4	100

2) 利用サービス（ケアハウスのみ、複数利用あり）

	利用者数(人)
居宅介護支援	11
訪問介護	9
デイサービス	1
デイケア	1
福祉用具レンタル	1
福祉用具購入	0
住宅改修	0
合計	23

④事務費階層別（3/1 現在）

	事務費	人数(人)ケア	事務費	人数(人)特定
1	10,000 円	10	10,000 円	14
2	13,000 円	2	13,000 円	3
3	16,000 円	2	16,000 円	0
4	19,000 円	2	19,000 円	1
5	22,000 円	1	22,000 円	0
6	25,000 円	3	25,000 円	2
7	30,000 円	2	30,000 円	2
8	35,000 円	1	33,400 円	0
9	40,000 円	1	〃	0
10	45,000 円	1	〃	2
11	50,000 円	2	〃	0
12	57,000 円	1	〃	1
13	62,100 円	4	〃	0
合計		32		25

3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

・ 衛生・清潔

食堂・浴室・トイレは、毎日清掃し、厨房や食堂は業者による害虫駆除を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回行い、残留塩素の測定をし塩素濃度を一定に保つようにした。

・ 点検

入居者に安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。

②入居者の体調・精神面の変化に留意し、健康で安全な生活をして頂ける様に努める。

ケアハウス入居者へは、食事時の食堂での見守りを通しコミュニケーションを取り、体調や心理面での不安などを伺う様にし、必要があれば居室への訪問を行い話を傾聴していくように心がけている。又、体調が悪い方には食事の配膳サービスも行っている。退院後の方には特に注意を払い、訪問の回数を増やしてきた。

特定施設入居者へは、週に3回入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理には配慮している。又、週2回の歯科医による往診があり、各居室を巡回し、口腔衛生に努めている。介護職員は日により状態が変化される入居者と深くかかわり、入居者の状態変化など早期発見に努めた。

その他、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行うようにし、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

・ 栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持や増進の支援となるよう心がけている。

・ 献立作成

献立は季節のもの、旬のもの、行事食を取り入れマンネリ化せず変化に富んだものにしていく。行事食には手作りのメッセージカードをつけている。

平成 22 年度行事食一覧

月	行事食
4 月	花まつり膳
5 月	憲法記念日、子どもの日
6 月	水無月膳
7 月	七夕、土用丑の日
8 月	お盆
9 月	敬老の日、秋分の日

10月	体育の日弁当、バーベキュー
11月	文化の日、勤労感謝の日
12月	クリスマス、大晦日
1月	元旦、七草がゆ
2月	節分、建国記念日、バレンタイン
3月	ひなまつり、春分の日

・食事提供状況

入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ、ミキサーなど）をとっている。病状の考慮や、嗜好等の対応も実施している。服薬に伴う禁止食品の対応も行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入所者に食事を選んでいただけるようにしている。

・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。食事意見箱も設置しいつでも意見を出していただける状態にしている。これらの食事評価は改善の取り組みや、よりよい食事の提供に繋がるように力を入れている。

・衛生管理

厨房内の衛生管理に関しては委託業者のチェック表の確認と実際の目視により確認を行っている。衛生管理に関する研修会にも積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。

・料理レクリエーション

食を通じて、日常生活に変化をもっていただくために、秋にはバーベキューを行った。

・委託業者との連携

毎月1回給食会議を行い業務の改善や満足度の向上に努めている。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

・移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。特に移動売店は、月に4回1階機能訓練室で開いているが、皆様に好評で特定施設入居者だけでなくケアハウス入居者の方も多く利用されている。

⑤楽しい余暇を送っていただけるよう、クラブ活動を充実させる。

クラブ名	実施曜日	実施内容	参加人員
謡曲教室	月2回 20:00~20:30	楽しみながら謡曲を学ぶ	5名程度
カラオケ教室	第1,第2月曜 13:30~14:30	カラオケ機を使って参加者そろって歌う。	15~20名程度
趣味の会	月1回	気軽に茶道を楽しむ。	3名程度

⑥四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

2010（平成 22）年度行事

	行事名	実施日程	内容
4月	花祭り	4/8	まぐろ膳の昼食・甘茶
	花見（ケア）	3/30	春のベイサイドプレイス散策
	花見（特定）	4/26	外出行事 藤の花見（舞鶴公園付近）
	手作り蒸しパンの提供	4/26	蒸しパンを作成し2階食堂にて提供
5月	菖蒲湯	5/4・5/5	浴室内に菖蒲を飾る
	どんたく		どんたく隊来所
6月	外出行事（ケア）	5/1	外出行事 福津市：宮地嶽神社・割烹旅館
7月	七夕祭り	7/7	短冊に願いを書いて笹に飾る。 アイスクリームをメインに茶話会
8月	夏まつり	8/2	福引、出店でお祭り気分を味わう。 ボランティアによる出し物・花火等。
9月	敬老会	9/12	敬老のお祝いをする。
10月	バーベキュー大会	10/20	青空の下で昼食
11月	外出行事（ケア）	11/25	まむし温泉（糸島）
12月	忘年会（ケア）	12/14	ぜんざいを食べながら茶話会
	忘年会（特定）	12/11	カラオケも楽しみながら茶話会
	柚子湯	12/22	浴槽にゆずを浮かべる
1月	新年会（特定）	1/19	2階フロアにて甘酒を味わう。
	新年会（ケア）	1/27	8階にて黒豆・きな粉もちを味わい茶話会
2月	豆まき	2/3	豆まき・各フロアをスタッフ演じる鬼が 回り豆まきをする。
3月	ひな祭り（ケア）	3/3	桜餅やかんてん、甘酒を味わいながら茶話 会を楽しむ。

開設して五年目を向かえ、単純な生活にならないよう、ビハラーでの日々が楽しいものになるよう、日本の伝統行事を中心に、どんたくの様な博多ならではの行事も交え、毎月の行事を計画し、特定施設とケアハウスの入居者の身体状況に差がある為、外出を伴う行事は分けて行った。

ケアハウスは温泉とグルメを期待される入居者が多く、春は宮地嶽神社散策と、割烹旅館 華杏の「湯つたりのんびり」プラン、秋は糸島の紅葉狩りとまむし温泉の「福ふく会席」プランと、どちらも温泉と食事を堪能していただき満足していただけた。

特定施設は春先に、入居者の体調、天候等みながら数回に分け少人数ずつ舞鶴公園へ出かけ、お茶とお菓子を食べながら、藤の花見を行い、クリスマスシーズンは都市型の特徴を生かし、警固公園のイルミネーション見学に出かけ、カフェで温かい飲み物を味わうなど、施設内とは異なる空間でのゆったりとした時間を過ごしていただくことができた。

七夕、夏祭り、敬老会等は、ケアハウスと特定施設の合同で行い、両入居者間の交流をもつこと

ができた。

地域社会との交流についても、月一回の中央保育園からの園児の訪問、5月のどんたく隊の訪問等、各機関の協力のおかげで実施でき、入居者の皆様に楽しんでいただくことができた。

⑦入居者とスタッフの「ほのぼの」とした人間関係をつくります。

・ 入居者への声かけ

入居者の要望に、迅速に対応するため積極的にスタッフから声かけを行った。

また、入居者からスタッフに気軽に意見などを話されることも多くなり、今後もこのような関係を維持できるよう努める。隠れたニーズの対応のために、意見箱を玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回答するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行い、対処していくように心掛けている。

・ 明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるように気をつけている。又、特定入居者、ケア入居者にかかわらず、スタッフ全員で見守ることができるようにしている。

職員研修状況

平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月

月 日	研 修 名	参加人員
5/11	給食施設従事者研修会	1
5/25	平成 22 年度 福岡市介護保険事業者研修	1
5/26.6/1.6/8	平成 22 年度 社会福祉施設役職員研修	2
6/2	平成 22 年度 集団指導	1
6/11	平成 22 年度 社会福祉施設職員福祉レクリエーション研修	1
6/22	平成 22 年度 社会福祉施設職員救急法研修	1
7/5	平成 22 年度 処遇記録研修	2
7/15.7/16	九社連老人福祉施設協議会職員研修大会	3
7/16	平成 22 年度 福岡市介護保険事業者 介護技術レベルアップ研修	1
8/20	平成 22 年度 社会福祉施設役職員研修	1
9/23	日本認知症学会 地域における認知症対応実践講座	2
10/13	社会福祉施設役職員基礎研修	1
11/2	平成 22 年度 施設・事業所における感染症予防等講習会	2

11/4	平成 22 年度 社会福祉施設職員 接遇研修	1
11/9	平成 22 年度 社会福祉施設職員生涯研修 中堅職員研修	1
11/11	平成 22 年度 第 2 回福岡市認知症ケア 4 日間研修	1
11/15	平成 22 年度 社会福祉施設職員福祉レクリエーション研修	1
11/29	平成 22 年度 第 2 回生活相談員研修	1
12/2	平成 22 年度 栄養士・調理員研修	1
1/21	平成 22 年度 第 2 回福祉用具専門研修	1
3/1	平成 22 年度 社会福祉施設役職員 事務職員研修	1

4.理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
5/13	・ 監事監査
5/27	・ 決算の承認について ・ 事業報告について
12/18	・ 今後の事業展開について
2/26	・ 事業計画について ・ 予算について ・ 指導監査改善報告 ・ 今後の事業について